

令和7年4月吉日

各位

株式会社ナナハトモニー
代表取締役 崎嶋 克治

拠点集約リニューアルのご挨拶

平素より、企業主導型保育園運営並びに児童発達支援運営に対し、温かいご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

この度、私たちは2025年5月1日より、『りぼんi保育園』と『りぼん tomony』の両施設を一拠点に集約し、装いも新たにリニューアルオープンいたしました。

これもひとえに、日頃から当施設をご利用くださる保護者の皆様、そして地域の皆様のお力添えの賜物と深く感謝申し上げます。

「切れ目のない支援」を目指して

今回の施設集約は、単なる施設の移転ではありません。

私たちが長年大切にしてきた「子どもたちの成長を、より一体感を持ち、切れ目なく見守りたい」という強い思いを形にしたものです。

これまでは別拠点であったため、保育と療育における情報共有や専門的な業務連携に時間的な制約がありました。

しかし、一拠点に集約されたことで、保育士と児童指導員、専門職が日常的に連携し、お子様の些細な変化や成長の芽をリアルタイムで共有することが可能になりました。

これにより、それぞれの専門性を最大限に活かし、子どもたちの発達段階や特性に応じた「切れ目のない一貫した支援」を、より高いレベルで実現してまいります。

新しい拠点が生み出す二つの大きな価値

新しい拠点では、以下の二つの強みが相互に作用し、大きな価値を生み出します。

① 専門的な「気づき」の共有

児童発達支援の専門家が持つ発達に関する深い知見が、保育園の日常の保育に活かされます。

また、集団生活における保育園での様子が、療育プログラムの改善に直結します。

効果： 保育と療育の知見が融合し、お子様への理解度が飛躍的に向上します。

② 安心感と多様な選択肢の提供

保護者の皆様は、同じ場所で発達支援と保育の両サービスについて相談、利用が可能となります。

効果： お子様の成長に合わせた最適なサポートを、場所を移動することなく、迷うことなく選択していただける環境が整いました。

このリニューアルを通じて、私たちは子どもたち一人ひとりが新しい未来に羽ばたける『個性』と『自主性』を育ててまいります。

未来への決意

『りぼん i 保育園』と『りぼん tomony』は、これからも地域の子育てを支える「心強いパートナー」であり続けるため、全職員が一丸となって、より質の高い保育と療育の提供に努めてまいります。

皆様の変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げますとともに、新しくなった当施設へ、ぜひお立ち寄りください。